

ふりかえりプリント 9月第2週④

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

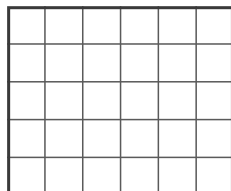
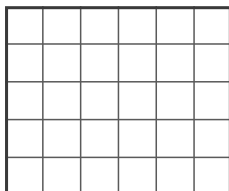
A 数と計算

- ① 3826を四捨五入して、百の位までのがい数にしましょう。

答え

- ② 筆算でしましょう。

$$3.5 \times 4 \quad 0.8 \times 6$$



- ③ 計算をしましょう。

$$\frac{5}{6} - \frac{1}{4} =$$

答え

- ④ 底面が底辺8cm・高さ5cmの三角形、高さが10cmの三角柱の体積は何 cm^3 ですか。

答え

B 図形・量と測定

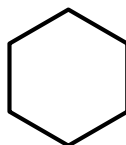
- ① 直角3つ分の角は何度ですか。

答え

- ② 四角形の4つの角の大きさの和は何度ですか。

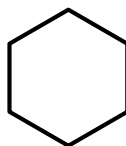
答え

- ③ この正六角形の対称の軸は何本ありますか。



答え

- ④ この正六角形は、点対称な図形ですか。「はい」か「いいえ」で答えましょう。



答え

C 変化とデータ

- ① 7cmの4倍は何cmですか。

答え

- ② 1分間に3Lずつ水を入れます。7分間では何L入りますか。

答え

- ③ 1辺がxcmの正方形のまわりの長さを、xを使った式で表しましょう。

答え

- ④ A、B、C、Dの4人から、会長と副会長を1人ずつ決める決め方は、何通りありますか。

答え

こたえ（おもて）

A

- ① 3800
② $3.5 \times 4 = 14$
 $0.8 \times 6 = 4.8$
③ $\frac{5}{6} - \frac{1}{4} = \frac{7}{12}$
④ 200cm^3

B

- ① 270度
② 360度
③ 6本
④ はい

C

- ① 28cm
② 21L
③ $x \times 4$
④ 12通り

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

6年 9月2週 (4) |
①=4年 ②=5年
③④=6年

6-09-2-4 v8



まちがいを見つけたら教えてください

同じデータから、ちがうグラフができる

名前

音読サイン

ある店の売り上げが、四月に百万円、五月に百二万円だったとします。この二つを棒グラフにすると、たての軸を○から始めれば、二本の棒はほとんど同じ高さになります。

ところが、軸を九十八万円から始めると、五月の棒は四月の三倍近い高さに見えます。データは一つも変えていません。変えたのは、軸のとり方だけです。

実際に、新聞やテレビでもこうしたグラフを見かけることがあります。どちらのグラフも、うそは書いていません。目もりの数字はきちんと入っています。それでも、見た人が受け取る印象はまるでちがいます。グラフは、事実を伝える道具であると同時に、印象を作る道具でもあるのです。

だから、グラフを見るときには、まず軸を見る習慣をつけたほうがよいと思います。○から始まっているか。目もりの間かくは一定か。この二つを確かめるだけで、多くの誤解は防げます。

作る側になったときも同じです。伝えたいことを強めたい気持ちは、だれにでもあります。その気持ちは軸に手を出しはじめたとき、グラフは説明の道具から、説得の道具に変わってしまいます。

(1) 「一定」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア とても大きいこと

イ 決められていないこと

ウ いつも同じで変わらないこと

エ 二つに分かれること

(2) 二つのグラフで印象がちがってしまうのは、なぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。ア たての軸のとり方を変えたから

イ データを変えたから

ウ 色を変えたから

エ 棒の太さを変えたから

(3) グラフを見るとき、まず何を見る習慣をつけるとよいと書かれていますか。文章から一字で書きぬきましょう。

(4) 筆者は、作る側になったときに何に気を付けるべきだと言っていますか。書きましょう。

書くときのポイント

「説明」と「説得」の両方の言葉を使う。

「べきだと言っている。」でおわらせる。

こたえ (うら)

問1 ウ

問2 ア

問3 軸

問4 (例) 伝えたいことを強めたい気持ちに軸に手を出すと、説明の道具が説得の道具に変わってしまうことに気をつけるべきだと言っている。

〈○のつけ方〉

問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈説明〉と〈説得〉の対比が書けていれば○。

6-09-2-4 v8

6年 説明文